BASS PRE-AMPLIFIER

A1BP

OWNER'S MANUAL

この度は、アルビット製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございました。
ご使用になる前に、この取扱い説明書をよくお読みになって特性や性能を最大限に発揮させ正しくご使用下さい。

なお、この「取扱説明書」は「保証書」とともに大切に保管して下さい。

ALBIT CORPORATION

BASS PRE−AMP A1BP

≪特 長≫

- 新開発コントロールノブによるプッシュスイッチを採用又、動作状況が一目でわかるLEDディスプレイを装備。
- 3つのLEDによる出力レベルのインヂケーターを装備。
- 新開発4バンドアクティブ型トーンコントロールを採用、従来にない幅広い音作りを可能にしました。
- 音に輪郭をつけるサウンドエンハンサースイッチを装備。
- プレゼンスにON／OFF スイッチ付きコントロールを採用。
- 新開発3バンドアクティブ型ルームイコライザーを装備、ホールの音響効果にあわせた音作りを可能にしました。
- トーンコントロール及びルームイコライザーを各バイパス出来るディフィートスイッチを装備。
- エフェクトループを装備ON／OFF スイッチ及びフットスイッチが接続出来るフットスイッチジャックを装備。
- 2ウエイマルチアンプシステム対応のチャンネルデバイダーを装備。
- バランスアウトによるダイレクトアウトを装備。
- 出力部に−20dB、＋4dB切換スイッチ付きのバランスアウト及び＋4dB出力のアンバランスアウトを装備。

≪各部の機能≫フロントパネル FIG−1

① LEVEL INDICATER： PRE−AMPのクリッピングレベルの表示ではなく、出力レベルの表示で＋7dB（赤のLED）が点燈するとパワーアンプは歪みだします。

② INPUTS： 音質劣化のないハイインピーダンス入力で、両方とも同レベルの為どちらに接続しても同じ状態で使用出来ます。

③ VOLUME： 音量を調整します。

※ ヘッドアンプ部は、ボリュームを絞るほどダイナミックレンヂが広くなる方式を採用の為大きい出力の楽器を接続した場合、大きな分だけボリュームを絞れば従来のINPUT JACKのLOW側に接続した場合と同じ状況が作れますし、ノイズ対策にもなります。又、従来のINPUT回路のLOW側と違ってハイインピーダンス入力の為音質劣化がありません。

④ **TREBLE：** ブライトな高音域を調整します。

⑤ **（PREAMP．ON／OFF）：** **LED**ディスプレイに、**PRE**が点燈していればプリアンプとして動作しています。**TREBLE**のノブをプッシュする事によりディスプレイが**PRE**から**T.N.R**（チューナー）に切り変り、プリアンプとしての動作をストップさせます。この状態でチューニングが出来ます。
チューナーアウトはこのスイッチに関係なく常時出力は出ています。

⑥ **H．MID：** 音にハリをつける中音域を調整します。

⑦ **（EQ．DEFEAT）：** **LED**ディスプレイに、**DEFEAT**が点燈していれば、トーンコントロールはバイパスされています。

⑧ **L．MID：** 太さをつける中音域を調整します。

⑨ **（SOUND ENHANCER）：** **LED**ディスプレイに、**ON**が点燈していれば輪郭のあるリアルなサウンドが期待出来ます。又、トーンコントロール及びルームイコライザー部を**DEFEAT**（バイパス）させた状態で、このスイッチを**ON**する事によりフラットなサウンドと一味違ったサウンドが期待出来ます。

⑩ **BASS：** 音ボケのない力強い重低音を調整します。

⑪ **PRESENCE：** メリハリの効いたブライトなサウンドを調整します。**ON／OFF**スイッチ付きですので完全に**OFF**する事も可能です。又、**ON**した状態で従来のブライトスイッチと同じ効果が期待出来ます。

⑫ **HIGH：** ルームイコライザー部の高音調整で吸音されやすい高音部の調整です。

⑬ **MID：** 音響効果の悪いホールでの中音域の盛り上り等を調整出来ます。

⑭ **（ROOM EQ．DEFEAT）：** **LED**ディスプレイに**DEFEAT**が点燈していればこのルームイコライザー部はバイパスされています。

⑮ **LOW：** 重低音部を調整します。

⑯ **SEND：** 後面部エフェクトループの送りレベルを調整します。

⑰ **（EFFECT LOOP ON／OFF）：** **LED**ディスプレイに**ON**が点燈していればエフェクトループが動作しています。

※ 後部エフェクトループに何も接続せずに、このスイッチを**ON**させると楽器の信号はループ側に送られている為音は出なくなります。

⑱ **RETURN：** 後面部エフェクトループの受けレベルを調整します。

※ 通常は各**5**の位置でエフェクター側でのレベルの増減がなければ**ON／OFF**時同レベルになりますが、一般的な使用方法としては**SEND**側をエフェクターが、歪み出す直前迄上げ、**ON／OFF**スイッチにてバイパス時と同音量になる様に**RETURN**側を絞った方がエフェクターから発生されるノイズは低減されます。

⑲ **CROSSOVER：** 後面部チャンネルディバイダーの**HPF**と**LPF**のディバイディング周波数を設定するノブで、**300Hz ～3KHz** 迄連続的に設定する事が出来ます。

⑳ **POWER SWITCH：** 電源スイッチです。**ON**されるとディスプレイが点燈します。

≪各部の機能≫ リアーパネル **FIG－2**

1. **TUNER OUT：** チューナーを接続します。
2. **DIRECT OUT：** **PRE－AMP**部を一切通っていない楽器出力のバランスアウトです。
3. **HPF LEVEL：** チャンネルディバイダーのローカットされた高音側のレベル調整です。
4. **HPF OUTPUT：** パワーアンプの高音側**INPUT**に接続して下さい。
5. **LPF OUTPUT：** パワーアンプの低音側**INPUT**に接続して下さい。
6. **LPF LEVEL：** チャンネルディバイダーのハイカットされた低音側のレベル調整です。
7. **SEND：** エフェクターの**INPUT**に接続して下さい。
8. **RETURN：** エフェクターの**OUTPUT**に接続して下さい。
9. **FOOT SW：** エフェクトループ全体を**ON／OFF**するフットスイッチを接続するジャックで、踏んだ時だけ**ON**するタイプのフットスイッチを使用して下さい。
10. **OUTPUT：** **PRE－AMP**全体の出力端子でパワーアンプの**INPUT**に接続して下さい。
11. **OUTPUT（600ΩBAL．）：** **PRE－AMP**全体のバランス出力で**－20dB**側でミキサー送り等に、**＋4dB**側でバランス入力のパワーアンプ等に接続して下さい。
12. **FUSE AC1A：** 電源部のヒューズホルダーです。

御注意

- 電源電圧が**100V**±**10**％以上変動している所では、電圧調整器で**100V**にして使用して下さい。
- 電源コードに傷をつけたり重いものをのせたりしない様注意して下さい。
- 温度や湿度の高い所又、煙害や塵等は故障の原因になります。
- 長期間御使用にならない時は、電源コードはコンセントから外しておいて下さい。

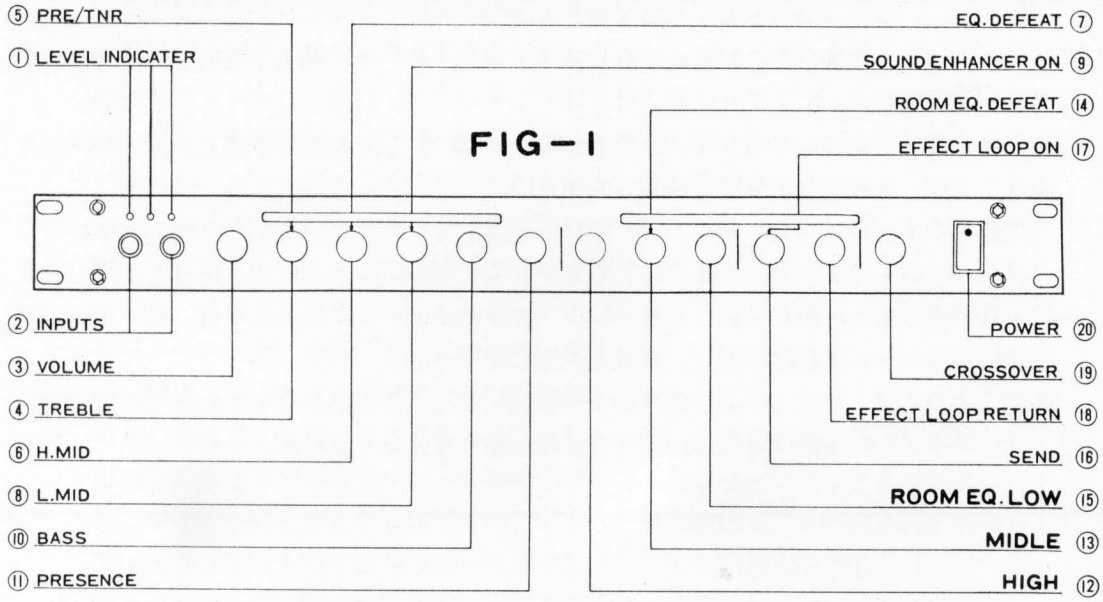
⑤ PRE/TNR
① LEVEL INDICATER
② INPUTS
③ VOLUME
④ TREBLE
⑥ H.MID
⑧ L.MID
⑩ BASS
⑪ PRESENCE
EQ. DEFEAT ⑦
SOUND ENHANCER ON ⑨
ROOM EQ. DEFEAT ⑭
EFFECT LOOP ON ⑰
POWER ⑳
CROSSOVER ⑲
EFFECT LOOP RETURN ⑱
SEND ⑯
ROOM EQ. LOW ⑮
MIDLE ⑬
HIGH ⑫

FIG-1

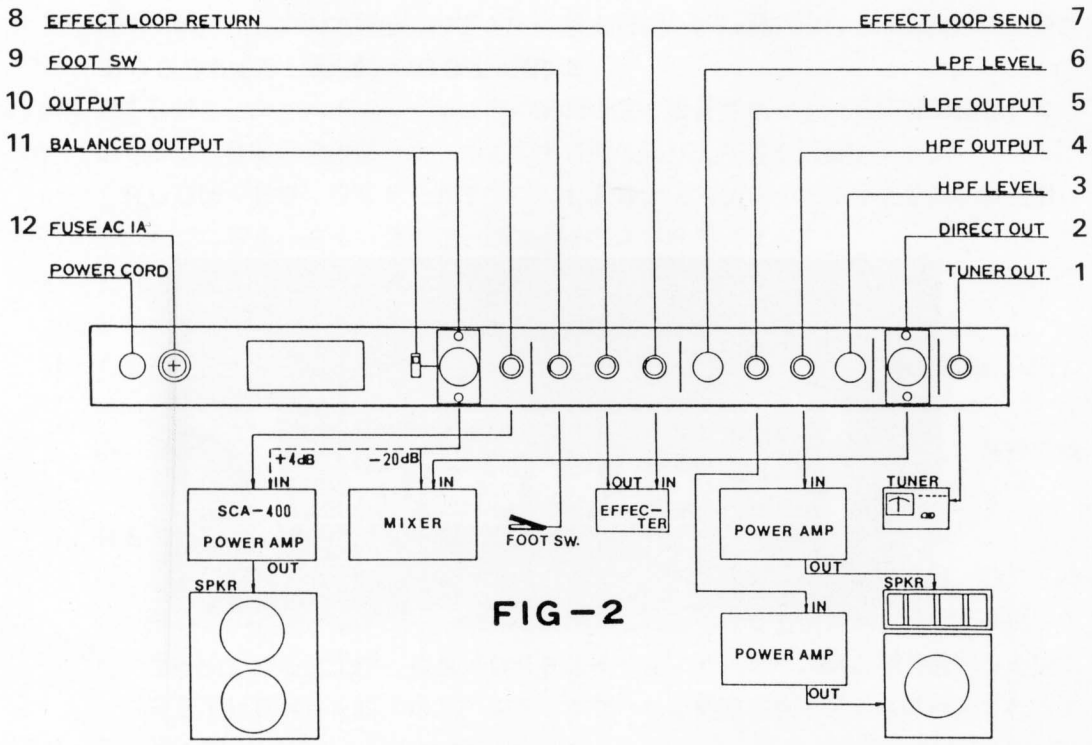
8 EFFECT LOOP RETURN
9 FOOT SW
10 OUTPUT
11 BALANCED OUTPUT
12 FUSE AC IA
POWER CORD
EFFECT LOOP SEND 7
LPF LEVEL 6
LPF OUTPUT 5
HPF OUTPUT 4
HPF LEVEL 3
DIRECT OUT 2
TUNER OUT 1
+4dB
-20dB
IN
SCA-400 POWER AMP
OUT
SPKR
MIXER
FOOT SW.
OUT
IN
EFFEC-TER
POWER AMP
TUNER
POWER AMP
SPKR

FIG-2

≪ボリューム・トーンコントロール等の操作方法≫

ディスプレイの表示が、**PRE**及びルームイコライザー部が**DEFEAT**になる様にセットして下さい。

次に**4**つのトーンコントロールノブを全部右いっぱいにして楽器を接続し、ボリュームを除々に上げ、あらかじめ音量を決定して下さい。

次に各々のトーンコントロールノブを操作し不要部分を取り除いてから、更に、プレゼンス及びルームイコライザー（この時、**DEFEAT**の表示は消して下さい）を使用し、最終的な音作りをし、好みによってサウンド・エンハンサースイッチを**ON**にして下さい。

最後にボリュームを再度調整し、音量を決定して下さい。

楽器によっては、ボリュームの位置が**7**～**8**位いになる事もありますが前記≪各部の機能≫フロントパネル部の③の※印部の様に何ら差し支えありません。

アルビット　　プロフェッショナルビルトインタイプベースアンプリファイヤー

B－200　（定価　**¥140,000**）

規　格　**A1BP**

入力インピーダンス	**1MΩ**	
出力レベル及びインピーダンス（アンバランス出力）	**600Ω**	定格＋**4dBm**
		最大＋**20dBm**
〃　（バランス出力）	**600Ω**	定格－**20dBm**
		及び＋**4dBm**
		最大＋**20dBm**
チューナーアウト（アンバランス出力）	**600Ω**	定格－**20dBm**
		最大＋**20dBm**
ダイレクトアウト（バランス出力）	**600Ω**	定格－**20dBm**
		最大＋**20dBm**
チャンネルディバイダー（アンバランス出力）	**600Ω**	定格＋**4dBm**
		最大＋**20dBm**
エフェクトループセンド（アンバランス出力）	**600Ω**	定格－**20dBm**
		最大＋**20dBm**
出力帯域幅	**5Hz～20KHz**	
入力換算ノイズ	**－105dBm**	

（コントロール類）

ボリューム	**1**
トーンコントロール（**TREBLE H.MID L.MID BASS**）	各**1**
プレゼンスコントロール	**1**
ルームイコライザー（**HIGH MID LOW**）	各**1**
エフェクトループ（**SEND LEVEL　RETURN LEVEL**）	各**1**
チャンネルディバイダー（**HPF LEVEL　LPF LEVEL**）	各**1**

電　源	**AC100V　50Hz／60Hz**
消費電力	**10W**
寸　法	**482(W)×44(H)×246(D)**㎜ 標準**19**〃（**EIA－1U**）ラックマウントタイプ
重　量	**3.9**㎏

保証とサービス

（保　　証）

保証書が添付されておりますので（購入日より1年間保証）販売店にて販売店印及び諸事項を御記入の上、大切に保管して下さい。

（アフターサービス）

保証期間中に万一故障が発生した場合、お買上げの店に御持参頂きますと技術者が責任をもって修理．調整致します。この際、必ず保証書をご持参下さい。

保証書なき場合には有料になる場合もあります。

（保証期間後のサービス）

有料になりますが、技術者が責任をもって修理．調整致します。

※　規格及び外観は改良の為、予告なく変更する事があります。

ALBIT CORPORATION

〒340 埼玉県草加市西町1382－3　PHONE（0489）28－1637